

総務局

一般会計要求総額

108,127百万円
(対前年度 0.4%)



< 要求の基本的考え方 >

市民の視点で、より効率的な市政運営を行っていくことを念頭におき、以下の役割を十分に果たすための予算を要求することとします。

- 1 市長・副市長などのリーダーシップの発揮を補佐する
- 2 広聴・広報や情報公開、シティPR など、市民及び国内外への情報発信を行う
- 3 人事、研修、組織、事務管理の総括など、内部管理的な業務を行う

札幌の特色を生かした文化芸術の振興

— 主要事業 — 要求額(百万円)
公文書館整備基本構想策定事業・・・ 2 [行政部]

新たな集客交流資源の創出と魅力の発信

アジア学生交流事業・・・ 1 [国際部]
北海道洞爺湖サミット開催関連事業・・・ 159
(うち総務局国際部要求分 52)
「ミュンヘン・クリスマス市 inSapporo」開催費負担金
・・・ 10 [国際部]
首都圏シティPR事業・・・ 22 [東京事務所]

: 新規事業

● サミット開催を支援します

北海道洞爺湖サミット開催関連事業

北海道洞爺湖サミット開催に合わせて、札幌市のPRを積極的に行うほか、道民会議等を通じた開催支援やサミット開催プログラムの運営支援を行います。

また、市民のサミット受け入れ機運を盛り上げるとともに、国際理解を深めるための各種セミナーなども開催します。



● 公文書館の検討に着手します

公文書館整備基本構想策定事業

札幌の歴史を後世に伝えていくため、重要な価値を有する公文書などを収集・保存し市民の利用に供するとともに調査研究を行う「公文書館」の整備基本構想策定に着手します。

< 主な見直し項目(効果額) >

- ・一般事務費の削減 101百万円
- ・施設運営管理費の見直し 51百万円
- ・市長公館の閉館など 14百万円
- ・本庁舎駐車場土・日・祝日の無料開放の廃止 6百万円
- ・天神山国際ハウスの運営休止など 46百万円